

平成28年6月24日

各中学校長 様

京都府中学校体育連盟
会 長 南 享

第69回 京都府中学校総合体育大会実施要項 バレーボールの部

- 1 主 催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
宇治市教育委員会
(公財) 京都府体育協会
- 2 主 管 京都市中学校体育連盟
- 3 後 援 京都新聞
- 4 日 時 平成28年7月30日(土)・31日(日)
開会式 山城総合運動公園体育館メインアリーナ
午前9時30分
競技開始 第1日 午前10時30分
第2日 午前10時00分
- 5 会 場 山城総合運動公園体育館
宇治市広野町八軒屋谷1 Tel. 0774-24-1313
交通：JR宇治駅より徒歩40分



- 6 参加資格 (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム
注：「年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者に限る。これ以外の生徒が参加を希望する場合は、6月17日までに京都府中学校体育連盟に申し出ること。」

(2) 参加資格の特例

ア 学校教育法134条の各種学校について、「別記1」のとおり大会参加を認める。「別記1」参照

イ 部員数が少ないため、単独でチーム編成ができない中学校（運動部）に対し、救済措置として「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」による、ブロック大会で出場権を得た合同チームに大会参加を認める。

「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」参照

(3) 本連盟が取得する、個人情報の利用・活用等を行うことについて同意している。

7 外部指導者

外部指導者（コーチ）の大会参加について

原則として外部指導者（コーチ）は大会に参加できる。

ただし、専門部規約や基本方針などの独自性を尊重する。

この場合の外部指導者（コーチ）は、学校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。

参加規定

該当校長が人格・指導面において適任者と認めた成人であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。

また、各専門部の「外部指導者（コーチ）規定」に準じ、指導任務を行うことができる。

8 引率者
及び監督

参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員とする。ただし、コーチが必要な場合は校長が認めた成人1名とし、所定の用紙を用いて届ける。

（競技規定第2項参照）

9 参加数

男子 京都市（4校）・山城（2校）・口丹波（1校）・中丹（1校）
合計 8校

女子 京都市（4校）・山城（2校）・口丹波（1校）・中丹（1校）
丹後（1校） 合計 9校

10 競技規定

(1) 2016年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。

ただし、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。

使用球は4号検定級

（カラーボール女子：モルテン V4M5000、男子：ミカサ MVA400）

(2) 出場制限：1チーム監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名の計15名以内とし、校長又は教頭が部長としてベンチにはいるときは指定のリボンをつける。（ただし、監督はその学校の教員であることとし、マネージャーはその学校の教員か生徒であること。）

スタッフの服装は、統一のこと。ハーフパンツ、短パン、ランニングシャツ、Tシャツ等は不可。また、ベンチにうちわ、メガホンなどの持ち込みを禁止する。

※コーチはその学校の教員か、学校長が認め大会本部の許可を得た外部コーチであること。外部コーチは「IDカード」を左胸につける。

(3) 監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につける。

- (4) 試合方法：男女とも予選グループ戦、決勝トーナメント戦を行う。
 第1日……グループ別に予選グループ戦を行い、各グループごとに次の規定に従い1位、2位を決定する。

【予選グループ戦規定】

予選グループ戦の順位は次の方法により決定する。

- ア 勝ち点（勝ちチームに2点、負けチームに1点、棄権したチームまたは試合を没収されたチームに0点）の高いチームが上位とする。
- イ 勝ち点が同じになった場合は、セット率（総得セット数÷総失セット数）の高いチームを上位とする。
- ウ ア、イが同じになった場合は、得点率（総得点数÷総失点数）の高いチームを上位とする。
- エ ア～ウが同じときは当該チームの対戦で勝利をしたチームを上位とする。
- オ ア～エで決定しないときは抽選により決定する。

第2日……次の規定に従い決勝トーナメント戦を行う。

【決勝トーナメント組合せ規定】

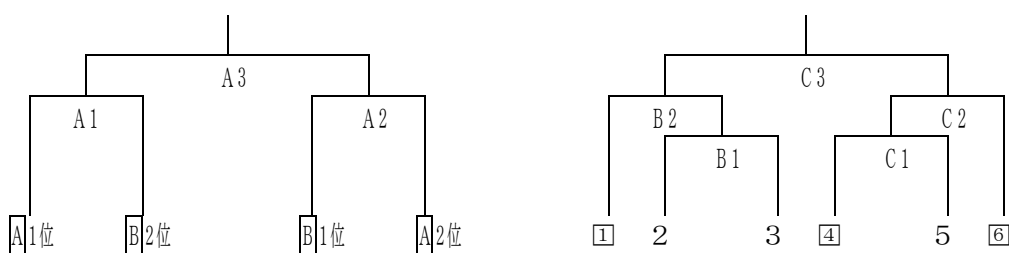
男子・女子共に各グループの1位、2位を予選グループ戦で決定する。

「男子」

- ア 予選グループ1位チームと反対側グループ2位チームによって準決勝を行う。

「女子」

- ア 予選グループ戦各1位の3チームで抽選を行い、トーナメント表の④、⑤、⑥の位置に入るチームを決定する。
- イ 予選グループ戦各グループ2位の3チームで抽選を行い、トーナメント表の①、②、③の位置に入るチームを決定する。
- ウ 1回戦で同一予選グループは対戦しない。
 同一ブロックの1位代表、2位代表が、各グループを通過した場合は、④、⑤には入らない。



男子決勝トーナメント

女子決勝トーナメント

A：Aコート B：Bコート C：Cコート 1～3：試合順
 A：Aリーグ B：Bリーグ

- (5) 予選リーグのゾーン組合せ抽選は、京都府中学校体育連盟バレーボール専門委員会にて決定する。
- (6) 選手は統一されたユニフォームを着用し、それに、校名、胸背番号をつける。ユニフォームは2016年度競技規則に基づく。
- (7) 試合開始時刻については両日とも第1試合のみ設定する。これ以外の試合については、前試合終了後5分間の合同練習（パス程度）後、プロトコールに入る。
- (8) 公式練習は、各チーム3分間（合同の場合は6分間）とする。

- (9) 試合が連続する場合、2セットで終了した場合は10分、3セットで終了した場合は15分の休憩後行う。ただし、この間のボールの使用は禁止する。
(ただし1日目のDコートについてのみ前試合終了後30分の休憩後行う。
この間のボールの使用は禁止する。)
- (10) 2日目の第2試合終了後、約40分間の昼食休憩をとる。
- (11) 試合球は、公認4号球(12枚張)人工皮革カラーボールを使用する。
- (12) フロアワイピングは審判の指示で行う。(雑巾はチームで準備する。)
- (13) 注意事項
- ア プログラムは、開会式会場の受付にて配布する。
- イ 開会式では、選手はユニフォームを着用する。
- ウ 閉会式には、2位までのチームが統一された服装で参加する。
- エ 会場は完全2足制を厳守する。また、会場内の指示された注意事項を守り、整頓美化に協力する。
- オ 許可された以外の場所には立ち入り禁止とする。
- カ 貴重品は、各チームで管理する。
- キ 大会中の事故・けがについては、応急処置のみとし、それ以外の責任は負わない。
- ク 体育館の開館は、両日とも午前9時00分とする。アリーナでの練習は、当日の指示に従う。1日目は開会式後、第1試合のチームのみが行う。2日目は、指示があつてから、午前9時30分まで練習可とする。その後第1試合のチームのみ練習を行う。
- ケ 試合以外のチームは、アリーナに立ち入らない。
- コ ビン・カン類の飲み物はアリーナ内に持ち込まない。
- サ フロア内での飲食は禁止する。また、ゴミは、保護者・応援も含めて各チームで責任をもって持ち帰ること。(体育館にはゴミ箱がない)
- シ 屋外で使用したボールは体育館で使用しないこと。
前日の練習コートは設けない。
- ス WTO「給水の為のタイムアウト」を設ける。
(原則1日目Dコートのみ実施する)

11 表 彰 本大会優勝校には、賞状・優勝盾・メダルを、準優勝校には賞状・準優勝杯を、3位校には賞状を授与する。

12 申し込み 申込締切 平成28年7月27日(水)午後4時00分まで
申込方法 「①申込用紙②コーチ確認書③プログラム用写真・プログラム必要事項入力(①~③同一ファイルにあり)」を、①と②をFAXで、合わせて①~③をメールにて下記申込先に送付する。
また、職印を押印した「申込用紙」「コーチ確認書」を開会式までに、競技本部まで提出する。

申込先 〒615-0024 京都市右京区西院矢掛町5番地
京都市立西院中学校 辻 泰之 宛
TEL 075-312-0365 FAX 075-312-0363
メールアドレス ya-tsuji@edu.city.kyoto.jp

13 近畿大会・全国大会出場資格

本大会1・2位のチームは近畿大会への出場権を得る。
近畿大会上位5位チームは、全国大会への出場権を得る。

14 組み合わせ

【男子1日目：予選グループ戦】

- 〈Aグループ〉 4チーム [京都市3位・京都市2位・山城2位・中丹1位]
〈Bグループ〉 4チーム [京都市1位・京都市4位・山城1位・口丹1位]

【女子1日目：予選グループ戦】

- 〈Aグループ〉 3チーム [中丹1位・丹後1位・京都市3位]
〈Bグループ〉 3チーム [口丹1位・京都市1位・山城2位]
〈Cグループ〉 3チーム [山城1位・京都市4位・京都市2位]

15 その他

- (1) 宿泊については、大会事務局では斡旋しない。宿泊を希望されるチームは各チームで準備をする。
- (2) 選手宣誓は、京都市代表（1位）チームが行う。
- (3) 帯同審判については、下記の人数で依頼する。
京都市 男子4名・女子4名 山城 男子2名・女子2名
口丹波 男子1名・女子1名 丹後 女子2名
中丹 男子2名・女子2名
- (4) 緊急時の対応
 - ア 大会当日7時現在「暴風警報」が発令されている場合は、自宅等に待機し出場校顧問が専門部（090-2599-7122）に連絡を取ること。
 - イ 大会開催中に「暴風警報」が発令された場合は、天気予報や現地の気象状況等に留意し、現地にとどまるか帰宅するかを大会本部が判断し、出場校へ連絡する。
 - ウ 暴風警報発令の可能性がある場合は、大会本部で対応を協議し、事前に参加校・関係者に連絡する。
 - エ その他の気象警報に関しても、大会本部で協議し、対応する。

・「別記1・京都府中学校総合体育大会における参加資格の特例」

以下に該当するもの京都府中学校総合体育大会に参加を認める

- 1 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、当該ブロックの予選及び標準記録を突破したチーム・生徒に参加を認める。
- 2 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - (1) 京都府中学校総合体育大会参加を認める条件
 - ア 京都府中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が、わが国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に該当校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (2) 京都府中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え傷害保険に加入する等、万全の事故対策を立てておくこと

・「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数合同チーム参加規定」

京都府中学校体育連盟の主催する京都府中学校総合体育大会に、部員数が少ないため単独でチーム編成が出来ない中学校（運動部）に対し、大会参加のための救済措置として以下のとおり規定を設ける。合同チームはあくまでも救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。

- 1 各中学校の部活動として位置づけられ、学校教育計画に基づいて活動していること。また、合同チームは、大会に向けて合同チームとしての練習会等を実施するとともに、事前に合同チームとしての登録手続きをすること。
- 2 合同チームの各校は、京都府中学校体育連盟の加盟校であること。
- 3 合同チームの大会参加を認めるのは、以下の競技とし、規定の人数を下回った場合のみ合同チームを編成することが出来る。ただし、2校による合同チームは認めるが、3校以上のチーム編成は認めない。（2校により合同チームが組めない場合は、この限りではない）
なお、個人戦の実施される競技の団体戦（陸上競技、水泳、スキーのリレーを含む）は対象外とする。
・軟式野球（9） ・ソフトボール（9） ・バレーボール（6） ・バスケットボール（5）
・サッカー（11） ・ハンドボール（7） ・ホッケー（6） ・ラグビーフットボール（12）
*各競技の（ ）内は規定人数を示す。
- 4 府大会予選としてのブロック大会から、合同チームとして参加していること。また、原則として同一ブロック内による合同チームとするが、地理的な条件等から隣接するブロックのチームと合同チームを編成する場合は、府専門部を通して大会本部の承認を得ること。この場合、参加するブロック大会は、代表校の所属するブロックとする。
- 5 チーム登録は、ブロック大会競技別プログラム編成会議の2週間前までに代表校が行うこと。このとき、当該校長の承認書の写し及び登録時の部員名簿等、部員数が規定数以下であることを証明するものを添付すること。
- 6 登録チーム名は、校名連記とし、代表校を頭に置くこと。
- 7 参加申し込み手続きは、代表校の校長が行う。
- 8 合同チームの監督は、参加校監督どちらか1名とする。引率者は、それぞれの出場校の校長・教員であること。
- 9 本参加規程は、平成15年5月20日より実施する。（平成24年5月14日一部改正）

平成28年6月24日

京都府中学校総合体育大会
出場中学校長様

京都府中学校体育連盟
会長 南 享
【公印省略】

外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の提出について

上記のことについて、貴校生徒及びチームが第69回京都府中学校総合体育大会の出場に際して外部指導者（コーチ又はマネージャー）を帯同させる場合には、以下の点に留意して御提出願います。（以下「外部指導者（コーチ）」という）

- 1 京都府中学校総合体育大会実施要項により、「京都府中学校総合体育大会の引率者・監督は出場校の校長・教員であること、外部指導者（コーチ）については校長の認めた**成人**とする」と定めています。
即ち、外部指導者（コーチ）については、出場校の校長・教員以外でも認めております。ただし、当該校以外の中学校教職員及び同一人が複数校をかけ持ちする外部指導者については認めておりません。
- 2 外部指導者（コーチ）の資格を正しく確認し、トラブルを防止するため、外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）を京都府中体連に提出していただきます。
- 3 大会期間中は、京都府中体連から支給するIDカードを掛けていただきます。
- 4 参加申し込み時に外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）を同封し、専門部を通じて提出をお願いします。提出されない場合は認められません。（開会までに申請が間に合わない場合は専門委員長と相談の上、必要な手順を踏んでください。なお、大会当日の開会式までに、申込用紙と一緒に提出ください）

京都府中学校体育連盟
会長 南 享 様

平成28年 月 日

学 校 名
校 長 名
所 在 地
電 話 番 号
F A X

印

コーチ確認書(承諾書)

下記の者を、本校が第69回京都府総合体育大会 種目(バレーボール)のコーチとして承認いたしました。

氏 名				
性 別	男	女	年 齢	歳(成人に限る)
職 業	(教員の場合は所属校を記載)			
学 校 と の 関 わ り				

* 学校との関わり記入例・・・ 「本校卒業生、教育委員会推薦の指導者、地域スポーツクラブからの派遣指導者、地域住民の指導者、週〇会指導」等

第69回 京都府中学校総合体育大会 バレーボール競技申込用紙

学校名		性別	男子 女子
ブロック名		順位	位

部長		
監督		
コーチ		教員・外部(どちらかに○)
マネージャー		教員・外部(どちらかに○)

No	背番号	選手氏名	学年	身長
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

* 主将の背番号に○を付けて下さい。

上記の者の大会への出場を承認します。

中学校 校長

